

横田地区

【八月二日・伝統産業会館】

問1 中河原住宅居住者及び周辺住民が使用できる集会所を設置して頂きたい

横田小学校裏旧公民館撤去後の更地を駐車場として整備し開放して頂きたい。

来町者の利便性、有事の際の避難集合場所となりその確保は重要であると思えます。

横田コミュニティセンターの改修整備

全体的に老朽化が甚だしく、特に冷暖房施設は建設当時のままで効率が極めて悪い状況



横田地区会場

です。また、館内は階段となっており障がい者や高齢者の利用は困難であり抜本的な改修を要望します。

答1 中河原住宅における集会所建設につきましては、三成の滝の上住宅と同様に町建設の手法を取り入れる必要があると考えます。

地域住宅整備計画との整合性も併せ、事業実施の方向で検討したいと思います。

(総務課・地域振興課・町民課) 旧公民館跡地は職員駐車場として整備する予定としていますが、有事の際は避難場所等、多目的にご利用下さい。

横田コミュニティセンターは、建築後三十年が経過していますので、今後、耐震診断を実施し、大規模改修で対応できるか、改築が必要なのか、ご指摘のようなバリアフリー等を含む改築計画については、他地区の

老朽化した公民館の耐震診断の結果等も踏まえ、順次整備する計画です。

(生涯学習課) ご意見のとおり、定住促進センターは市街地の良いところにあり、出来るだけ早い改修も含め管理運営のあり方について抜本的な検討が必要と考えます。(農業振興課)



駐車場として整備予定の旧横田公民館跡地

八川地区

【七月二十九日・八川コミュニティセンター】

問1 大八川バス停(待合所)の新設について

大八川集落には、バス停(待合所)が無く、通学生、高齢者の乗客が雨天時や積雪時に野天でバスを待っている状況であります。

住みよい町であるためにもバス待合所の新設を熱望します。

答1 バス待合所整備は、必要に応じて自治会での整備をお願いしていますが、昨年度においては国の緊急経済対策事業として、一定の基準の下、必要箇所に待合所の整備を行いました。

ご要望の大八川バス待合所につきましては、引き続き自治会において整備をお願いさせていただきます。設置場所等具体化にあたりましては、関係機関との協議も必要ことから、現地調査に入らせて頂きたいと考えています。(地域振興課)

問2 堆肥の供給について

奥出雲町のブランド米「仁多米」の振興の為、堆肥が推奨され、カントリー出荷米も堆肥施用では価格差が有り、また、JA出荷奥出雲千石米も堆肥の施用が条件とされています。

近年の堆肥の製造量は、計画に対し百二十割前後で製造の限界に達しているとの回答でした。第三期中山間直接支払制度が今年度から始まりますが、その計画で新しく堆肥の投入計画として依頼したときには、対応いただけるのか、また、町農業公社の堆肥より作業の都合上、仁多堆肥センター分を希望したとき、対応いただけるのか伺います。

答2 堆肥の需要量が増えておりますが、供給が可能な限りご注文にお応えしたいと考えております。

なお、ご質問にあるとおり、仁多堆肥センターの製造量は施設建設時の計画数量の百二十割程度に達しており、また、攪拌機、ローダー等施設が老朽化してきておりますので、農業公社の堆肥センターを含めた新施設の建設を検討してまいります。(農業振興課)

問3 有害鳥獣の駆除について

ヌートリアの食害が出ており対策に苦慮しておりますので、町において駆除の検討をお願いいたします。

答3 本町では、有害鳥獣捕獲班に年間を通じて鳥獣捕獲許可証を発行し、駆除をお願いしており、ヌートリアも捕獲対象としております。

近年被害が拡大しておりますので、本年度からヌートリアの捕獲奨励金を増額するとともに、町有害鳥獣被害対策協議会において、各地区二個ずつ捕獲檻を導入し、捕獲班に駆除をお願いしたいと考えます。(農業振興課)



八川地区会場

馬木地区

【七月十七日・馬木コミュニティセンター】

問1 医療施設と医師の早期確保について

昨年度町において既存の建物を医療施設として確保頂きましたが、診療施設としての整備を早急に行い、診察の開始を待ち望んでおります。送迎付、在宅診療の方策を探り入れた医療機関として、住民が信頼を寄せ安心できる医師の確保に万全を期してほしい。

答1 馬木地区の地域医療体制の確保につきましては、寺井先生に週2日の診察を行っていただくことになりました。現在、皆さんの要望を具体的に設計に落とし込んでいます。診療所の効果的・効率的な運営につきまして、皆様とともに考えて行きたいと思えます。(健康福祉課)

問2 通所介護施設の整備について

通所介護施設として旧JA大馬木店を活用して地域で身近に介護の利用が可能な町営介護施設としてぜひ開設してほしい。

答2 旧JA大馬木店を活用

した福祉サービスの提供とのことですが、この場合JAがサービスの供給主体となり、施設を開設されるという方法があります。JAは介護サービス事業のノウハウやマンパワーを既にお持ちなのでJAの事業参入についても地域の声をお届けいただきたく考えます。(健康福祉課)

問3 馬木農村広場の一体的な整備について

旧馬木中学校跡地と忠魂碑周辺もあわせ、一体的な運動公園として、町営の全天候型ドームの設置によって、多目的運動のできる施設の整備により、地域住民の体力向上と健康増進を促す「わくわくよんどころ」の確保をしてほしい。

併せて、トイレ数の増、更衣室やシャワー、運動用具の保管管理室を併設。

また、忠魂碑周辺もエリアに入れての雑木除去、草刈り等の予算化をしてほしい。

答3 現在のところ農村広場の改修予定はございませんが、トイレや倉庫などの施設につきましては年間の利用状況等を考慮して検討して参ります。また、農村広場周辺の草刈

等につきましてはこれまで自治会やボランティアの皆様と委託契約により行なっていました。今年度からはふるさとづくり交付金として一括お願いしておりますので周辺も含めて対応をお願いします。(建設課、農林土木課)

問4 吾妻山登山関連整備について

昨年の要望事項について、島根県等とも協議、検討との回答を得ておりますが、その進捗状況について説明がほしい。自然景観、教育キャンプ等に訪れる人、参加する人に好感のもて快適に利用できるよう水洗トイレに改修頂きたい。

また途中車が交差できる箇所が少なく、危険を伴うので交差箇所の増設、及び一の渡り付近に三十台規模の駐車場の設置をお願いしたい。

答4 大峠登山道入り口付近のトイレは、県管理物件であり、今後改修に合わせた水洗化を要望して参ります。(地域振興課)



吾妻山登山口一の渡り(トイレ)